

# ポータブルCDプレーヤー

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

**警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

「安全のために」の注意事項は裏面をご覧ください。

D-EJ800

COMPACT DISC DIGITAL AUDIO TEXT

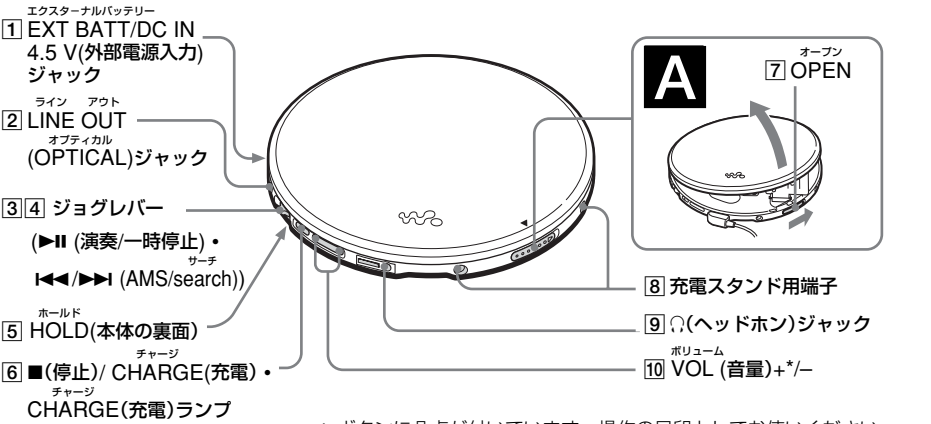
WALKMAN

Sony Corporation ©2004 Printed in Malaysia

http://www.sony.net/

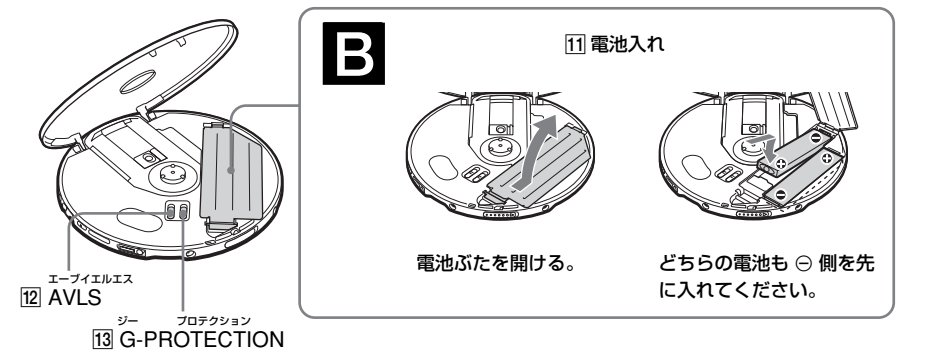
“ウォークマン”、“WALKMAN”はヘッドホンステレオ商品を表すソニー株式会社の登録商標です。  はソニー株式会社の登録商標です。

### CDプレーヤー(表面)

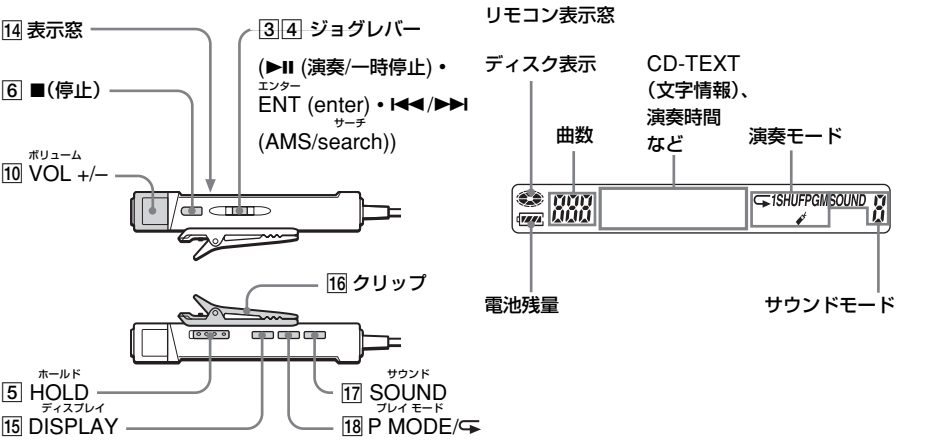


\* ボタンに凸点が付いています。操作の目印としてお使いください。

### CDプレーヤー(ふたの中)



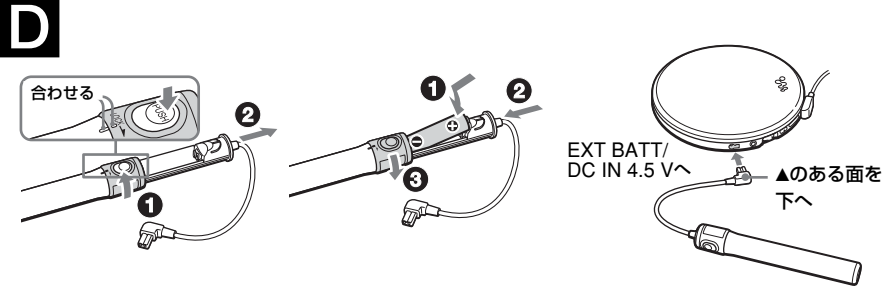
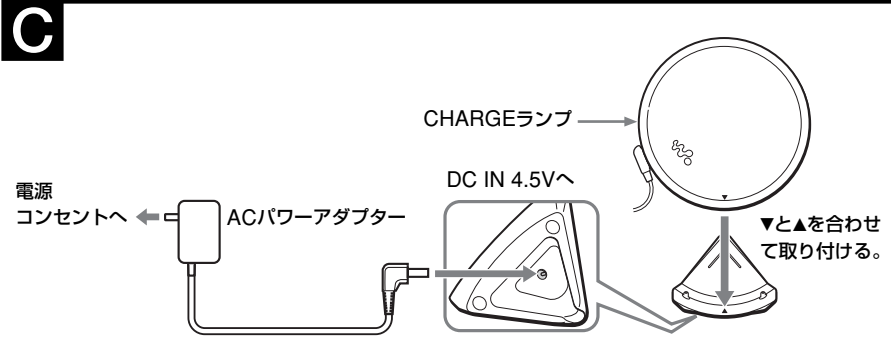
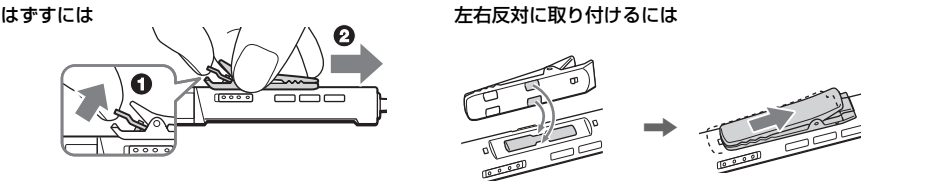
### リモコン



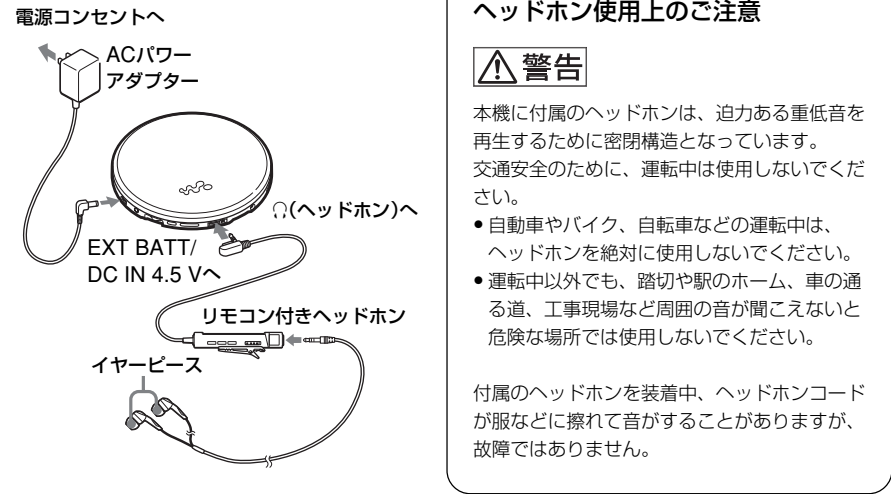
**ご注意** 付属のリモコンでは、他のCDプレーヤーを操作できないことがあります。

### リモコンのクリップの使いかた

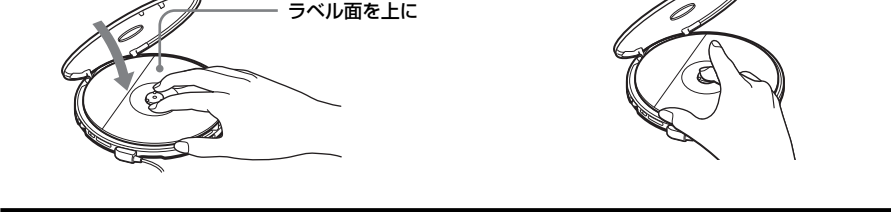
リモコンのクリップははすして向きを変えることができます。



## E



## F



## 電源

### 充電式電池で使う (B、C)

初めてお使いになるときは、充電式電池を充電してください。

### 使用できる充電式電池

- NH-10WM(付属)
- NH-14WM(別売)

### 1 本体のふたを開け、中の電池ふたを開ける。

2 充電式電池を電池入れの④の表示に合わせて入れ、「カチッ」と音がするまでふたを閉める。

3 ACパワーアダプターを付属の充電スタンドにつなぎ、▼と▲を合わせて本体を充電スタンドに置く。

充電が始まります。リモコンの表示窓では、CHARGEランプが点灯します。本体のCHARGEランプが点灯します。リモコンの表示とCHARGEランプが消えたら充電終了です。

### 充電スタンドを使わずに充電するには

本体のEXT BATT/DC IN 4.5 Vジャックに直接ACパワーアダプターをつないで充電することもできます。そのときは、ACパワーアダプターをつないで状態で、■/CHARGEボタンを押してください。充電が始まります。

### ご注意

- 充電スタンドで充電するときは外付け乾電池ケースをはすしてください。
- 充電中は、本体や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。

### 電池の持続時間\*

(水平に置き、振動のない状態で演奏した場合) 演奏時間は使用状況により異なります。

	G-PROTECTION 設定「1」	設定「2」
NH-10WM2本 (約5時間充電*)	約33時間	約35時間
外付け乾電池ケース (アルカリ乾電池2本*)	約69時間	約74時間
NH-10WM2本+ 外付け乾電池ケース (アルカリ乾電池2本*)	約104時間	約110時間

\* 電子情報技術産業協会(JEITA)の測定方法に基づいています。

\* 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。

\* \* 日本製ソニーアルカリ乾電池LR6(SG)で測定。

### 電池交換のめやす

電池が消耗すると、次のように表示が変わります。

表示が点滅したら2本とも新しい電池と交換してください。

表示が点滅したら2本とも新しい電池と交換してください。

「ピー」という音がします。

### ご注意

- 表示が点滅したら2本とも新しい電池と交換してください。
- 動作状況により、表示が点滅することがあります。

### 充電式電池交換のめやす

充電後、常温で使える時間の半分かくらいで電池がなくなってしまうときは、新しい充電式電池と交換してください。

### 充電式電池について

- 充電式電池を長持ちさせるために、充電式電池は消耗しきってから充電してください。
- 初めて充電するときや長期間使用しなかった場合は、充電しても通常の持続時間より短いことがあります。何回か充電放電をすると通常の状態に戻ります。

### 乾電池で使うときは

- 電池が消耗したら、すべて新しいものに交換してください。

## ACパワーアダプターで使う (H)

### 1 ACパワーアダプターをコンセントにつなぐ。

## CDを聞く

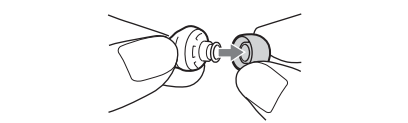
### CDを入れる

- リモコン付きヘッドホンを〇(ヘッドホン)ジャックへつなぐ(1)。
- OPENつまみをスライドさせてふたを開ける(2)。
- CDを入れ、ふたをしめる(3)。
- ジョグレバーを押す。

### イヤーピースの正しい装着方法

イヤーピースが耳にフィットしていないと、低音が聞こえないことがあります。より良い音質を楽しむためにはイヤーピースをぴったりと耳に装着させるようにしてください。

お買い上げ時には、Mサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、付属のLサイズやSサイズに交換してください。



### ご注意

- 本機は、CD-DAフォーマット(Compact Disc Digital Audioの略)で記録されたCD-R(レコーダブル)およびCD-RW(リライタブル)ディスクを再生することができます。ただし、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によっては再生できない場合があります。
- 本製品は、コンパクトディスク(CD)規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として、設計されています。最近、いくつかのレコーダー会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものもあり、本製品で再生できない場合があります。

### 主な操作

ボタン/スイッチ	機能/操作
3 ジョグレバー ▶▶ (演奏/一時停止)	演奏を始めるときに押す。一時停止するにはもう一度押す。1曲目から演奏するには、停止中に演奏が始まるまで押す。
4 ジョグレバー ◀◀▶▶ (AMS*/サーチ)	今聞いている曲の頭出しをするには ▶▶ 方向へ、次の曲の頭出しをするには ◀◀ 方向へ一度動かす。前の曲、さらに前の曲の頭出しをするには、◀◀ 方向へ、さらに先の曲の頭出しをするには ▶▶ 方向へ繰り返し動かす。早戻しするには ◀◀ 方向へ、早送りするには ▶▶ 方向へ動かしたままにする。
5 HOLD	本体またはリモコンの操作ボタンが誤って押されるのを防ぐ。本体のHOLDは本体のボタンのみに、リモコンのHOLDはリモコンのボタンのみに働く。HOLD機能が働いているときに本体のボタンを押すと、CHARGEランプが点滅する。HOLD機能を解除するにはHOLDを矢印と反対の方向にスライドさせる。
6 ■ (停止)/CHARGE (■)	演奏を止めるときに押す。
10 VOL +/-	音量を調節するときを押す(リモコンではつまみを回す)。
12 AVLS*2	音量の上げすぎによる音切れ、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことによる危険などを少なくするためには、「LIMIT」に合わせる。
13 G-PROTECTION	音飛びを減らす。*3 「2」に合わせるとさらに音飛びに強くなります。
15 DISPLAY	一度押すと曲番と曲の残り時間、もう一度押すと残りの曲数とCDの残り時間*4が表示される。CD-TEXT(文字情報)の入った、CDの再生中は、一度押すと曲番と曲名、アーティスト名、もう一度押すと残りの曲数*4とアルバム名、アーティスト名が表示される。*5
17 SOUND	低音を強調したいときに繰り返し押し続けると「SOUND1」または「SOUND2」を選ぶ。「SOUND2」のほうがより低音が強調されます。*5
18 P MODE/◀▶ (演奏モード/繰り返し)	表示窓を見ながら繰り返し押し続けると好きな演奏モードを選ぶ。表示なし: 通常の演奏 「1」: 1曲演奏 「SHUF」: シャッフル演奏 (全曲順不同) 「PGM」: プログラム演奏 (好きな演奏モードで繰り返し聞くと、表示されるP MODE/◀▶を押す)。

\*1 AMS = Automatic Music Sensor

\*2 AVLS = Automatic Volume Limiter System

\*3 次のような場合、音が飛ぶことがあります。

- 強い衝撃が連続的に与えられた場合、
- 傷や汚れのあるCDを聞いているとき、
- CD-R/CD-RWでは、ディスクの質がよくなかったり、記録に使用したレコーダーの状態に問題がある場合。

\*4 1曲演奏、シャッフル演奏、ブックマークトラック演奏、プログラム演奏をしているときは表示されません。

\*5 音がひずむときは、音量を下げてください。

\*6 英数字のみ表示できます。日本語は表示されません。

### CDを取り出す

中心の黒い部分を押さえながら、端の方からつまみあげます。(H)。

### 操作の確認音を止める

ヘッドホンから聞こえる操作確認のための「ピッ」という音を鳴らさないようにします。

- 電源(ACパワーアダプター、充電式電池、乾電池)をはすす。
- / CHARGEボタン(リモコンは■ボタン)を押しながら電源をつなぐ。

### 再び確認音が鳴るようにする

電源をはすし、■/ CHARGEボタン(リモコンは■ボタン)を押さずに電源をつなぎます。

### 表示窓の照明を消す

充電式電池、乾電池の消耗を防ぐためにリモコンの表示窓の照明を消すことができます。

### 1 充電式電池または乾電池を取り出す。

### 2 P MODE/◀▶ ボタンを押しながら、電池を入れる。

### 再び照明させる

電池を取り出し、P MODE/◀▶ ボタンを押さずに電池を入れます。

### 表示窓の照明について

- AC/パワーアダプターでお使いの場合、作動中は常に表示窓が照明されます。
- 電池でお使いの場合、本体またはリモコンの操作ボタンを押した後、約5秒間表示窓が照明されます。

## ブックマークを付けて聞く (ブックマークトラック演奏)

聞きたい曲を1枚のCDにつき最大99曲まで選んで登録して聞けます。CD10枚までの登録ができます。

## ブックマークを付ける

- ブックマークを付けたい曲の演奏中に、「🔍 (ブックマーク)」が点滅するまでジョグレバーを押す。登録されると「🔍」の点滅がゆっくりになります。
- 手順1を繰り返し好きな曲を登録する。

## ブックマークを付けた曲を聞く

- 「🔍」が点滅するまでP MODE/◀▶ ボタンを繰り返し押す。「🔍」が点灯してブックマークを付けた曲の演奏が始まります。
- ジョグレバーを押す。「🔍」が点灯してブックマークを付けた曲の演奏が始まります。

### ブックマークを消す

ブックマークを付けた曲の演奏中に、「🔍」が消えるまでジョグレバーを押します。

## ブックマークの付いている曲を確認する

ブックマークの付いている曲の演奏中は、「🔍」がゆっくり点滅しています。

### ご注意

- ブックマークトラック演奏では、ブックマークを付けた順番には関係なく、曲番の少ないほうから演奏されます。
- 11枚以上のCDにブックマークを付けようとすると、すでにブックマークの付いている10枚のCDのうちで最初に再生したCDのブックマークから消えていきます。
- 電源をすべてはすすと、登録されていたすべてのブックマークが消えます。
- 「Lo batt」が表示されている充電式電池を充電しないまま使っていると、登録されていたすべてのブックマークが消えます。

## 好きな順に曲を選んで聞く (プログラム演奏)

聞きたい曲を好きな順に最大64曲まで選んで聞けます。

- 演奏中に「PGM」が表示されるまでP MODE/◀▶ ボタンを繰り返し押す。
- ジョグレバーを▶▶方向または◀◀方向へ動かして曲を選ぶ。
- ジョグレバーを押して曲を決定する。演奏順がひとつ増え、「000」が表示されます。
- 手順2、3を繰り返し好きな順に曲を選ぶ。
- ジョグレバーを演奏が始まるまで押し続ける。

### 選んだ曲順を確認する

曲を選んでいるとき：手順5の操作の前にジョグレバーを繰り返し押します。

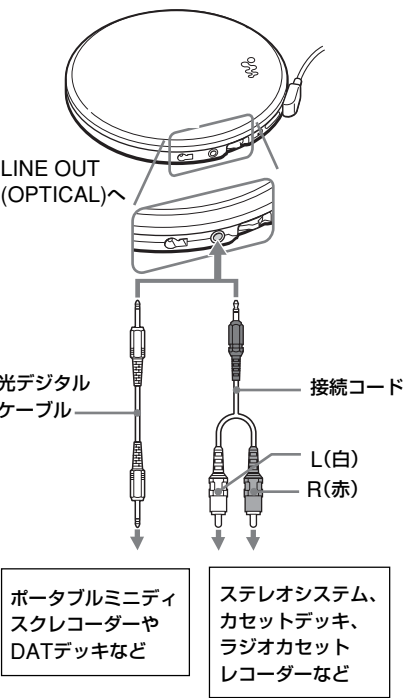
プログラム演奏中：「PGM」が点滅するまでP MODE/◀▶ ボタンを繰り返し押します。「PGM」が点滅したらジョグレバーを繰り返し押します。ジョグレバーを押すたびに、演奏順に曲番が表示されます。

### ご注意

- 手順3で64曲を選び終わると、「000」ではなく最初に登録した曲番が表示されます。
- 65曲以上選ぶと、最初に選んだ曲から消えてしまします。

## ステレオ機器につなぐ

他のステレオ機器でCDを聞いたり、テープやミニディスクに録音できます。詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。接続する機器の電源を必ず切ってから接続してください。



### ご注意

- CDを聞く前に、つないだ機器の音量を下げてください。思わぬ大音量が出て、スピーカが破損するおそれがあります。
- 録音するときは、ACパワーアダプターをお使いください。充電式電池や乾電池を使うと録音途中で電池が消耗してしまうことがあります。
- 音がひずまないように、つないだ機器側で音量を調節してください。

### 接続コードをお使いの場合

LINE OUT (OPTICAL)ジャックにつないで音がひずむときは、〇ジャックにつないでください。

光デジタルケーブルをお使いの場合

ミニディスク、DATなどへの録音は、本機を一時停止にしてから録音操作を行ってください。

## ケーブル使用時のG-PROTECTION機能とSOUND機能について

- CD本来の高音質で録音したいときには、G-PROTECTIONスイッチを「1」に合わせてください。
- SOUND機能は〇ジャックからの出力には働きませんが、LINE OUT (OPTICAL)からの出力には働きます。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。



